



## 果物の香りをつくろう（裏面）

【目的】 理科室にある薬品を使って、果物の香りの素になる「エステル」をつくってみよう。

### 【有機化合物】

有機化合物とは・・・（ ）を含む化合物のこと。

（例）

石油・ガス・お酒・お酢・油・砂糖・セッケン・繊維・タンパク質など

### 【アルコール】

エタノール（お酒） $\text{C}_2\text{H}_5\text{-OH}$ ・メタノール（アルコールランプ） $\text{CH}_3\text{-OH}$  など、分子内に（ ）をもっている物質。

### 【カルボン酸】

酢酸（お酢） $\text{CH}_3\text{-COOH}$ ・ギ酸  $\text{H-COOH}$  など、分子内に（ ）をもっている物質。

### 【エステル】

アルコールとカルボン酸が反応してできる物質。果物のような香り（ ）がある。

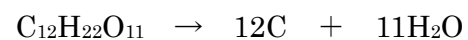
（反応の仕組み）

### 【濃硫酸の脱水作用】

濃度の濃い硫酸（98%）には、脱水作用がある。

脱水作用・・・分子内から（ ）と（ ）を無理やり引き抜いて（ ）にする働き。

（例）砂糖（ショ糖  $\text{C}_{12}\text{H}_{22}\text{O}_{11}$ ）に濃硫酸を加える。



※ 濃硫酸を、服や手などに絶対につけないこと！！